

住友ゴムグループは、長期ビジョンで掲げる持続的な成長と価値創造を実現していくためには、経済的価値のみならず社会的価値向上への取り組みが不可欠だと考え、CSR活動を積極的に推進しています。

住友ゴムグループ CSR活動基本理念

CSR理念

住友ゴムグループは、地球環境や社会を **GENKI** にする活動を通じて、持続可能な社会の実現に貢献し、社会から信用される企業グループを目指します。

CSRガイドライン

G reen	緑化 GREEN INITIATIVE	<ol style="list-style-type: none"> 1. 森づくりを通じた地球温暖化防止への貢献 2. 森づくりを通じた地域との交流 3. 生物多様性の保全
E cology	事業活動の環境負荷低減 ECOLOGICAL PROCESS	<ol style="list-style-type: none"> 4. 低炭素社会の構築 5. 循環型社会の形成 6. 環境負荷物質管理の推進 7. グローバル環境経営の推進
N ext	次世代型技術・製品の開発 NEXT-GENERATION PRODUCT DEVELOPMENT	<ol style="list-style-type: none"> 8. 環境配慮商品の開発 9. 「安全・快適」「経済性」「品質」の追求
K indness	人にやさしい諸施策 KINDNESS TO EMPLOYEES	<ol style="list-style-type: none"> 10. 人材育成と働きがいの向上 11. 安全で働きやすい職場づくり 12. ワークライフバランスの推進 13. ダイバーシティの推進 14. 人権の尊重
I ntegrity	ステークホルダーへの誠実さ INTEGRITY FOR STAKEHOLDERS	<ol style="list-style-type: none"> 15. コーポレート・ガバナンスの充実 16. コンプライアンスの徹底 17. ステークホルダーとの対話促進 18. 社会貢献活動の推進 19. サプライチェーンマネジメント

157.6 万本

2009年から7年間の累計植樹本数

100%

国内全工場における
天然ガスへの燃料転換比率

0%

住友ゴムグループ主要工場で発生した
廃棄物のうち埋め立て処分される
廃棄物の割合

当社グループのCSR活動の詳細につきましては、「CSR報告書」をご覧ください。
当社グループのホームページ「CSRの取り組み」のページにも掲載しています。

<http://www.srigroup.co.jp/csr/index.html>

CSRトピックス

緑化活動

2009年の創業100周年を機に、国内外の拠点やその周辺地域において、20年をかけ100万本の木を植えるという「100万本の郷土の森づくり」プロジェクト活動を開始しました。社員自らが拾い集めた種を自分達で育苗し、それを地元の山に植えるという生物多様性の保全に配慮した活動や、お客さまにタイヤをご購入いただくとその売上の一部を使ってマングローブを植樹するという活動、あるいは地域の方々との交流を図りながら森づくりを進める活動など、いろいろな目的を持って国内外の事業所が精力的に活動を進め、2015年末には植樹本数が157.6万本に達しました。また、絶滅危惧種の保護も進めており、2015年度は国内の5事業所で保護・育成を継続しました。



環境・社会への貢献活動

グループ全体で地域・社会への貢献活動、環境への貢献活動を活発に行っています。災害支援のボランティアや寄付・協賛はもちろん、各事業所近隣の清掃活動や献血、子供たちの教育支援、



全国一斉タイヤ安全点検、あるいは地域コミュニティの方々との交流など、海外の各事業所も含めて年々その活動が拡大しています。毎年年末には、特に優秀と判断される活動について表彰する「CSR表彰」（環境・社会それぞれへの貢献活動を職場の部、個人の部で表彰）を行っており、2015年は39件の応募がありました。

CSR基金助成

地球環境問題をはじめとする社会問題の解決に向けた多様な活動を支援するため、2009年7月に住友ゴムCSR基金を設立し、趣旨に賛同した従業員の給与から毎月200円の募金とその同額を会社が上乗せして拠出するマッチングギフト方式で運営しています。助成の対象は、生物多様性を含む環境保全、災害支援、交通安全、その他当社グループ事業所所在地における固有の社会問題の解決のいずれかに取り組む団体の活動としており、2015年4月に実施した第6回助成では、福島県、東京都、愛知県、大阪府、兵庫県、宮崎県の6地域30団体に助成を行いました。

CSR調達

グリーン購入・調達に加えて、コンプライアンスや人権・労働といったテーマを取り入れた調達活動が主流化するなか、当社グループでは取引先にCSR活動の実施と協力をお願いするCSR行動規範を折り込んだ調達ガイドラインを発行しています。またそれに合わせて、各取引先にCSRへの取り組み状況を確認するアンケートを実施し、その内容をもとに講習会も開催しています。

今後とも、当社グループが納入先に対するサプライヤーとしてCSR活動を進めていくことはもちろん、当社グループのサプライチェーンとも良好な協力関係を築きながらCSR活動の輪を広げていきます。

